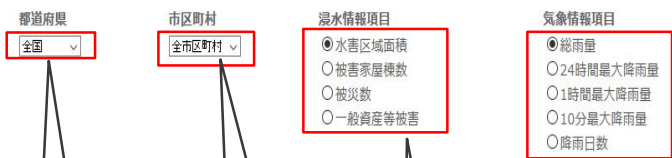


浸水気象グラフの作成方法

浸水気象グラフの特徴

- ◆都道府県を全国にすると、日本全体での被害状況を確認することが出来る。
(ただし、降雨も合計値となる。)
- ◆過去5ヶ年における市区町村別の浸水被害状況を1目で確認出来る。
- ◆グラフ上にカーソルを重ねることで、浸水棟数や降雨の値が表示されるため、市区町村別に浸水棟数等を容易に集計可能。



※過去5年間で浸水実績のない自治体はリストに表示されません

都道府県名
を選択

市区町村名
を選択

浸水情報項目を以下
の4つから選択

- ・水害区域面積
- ・被害家屋棟数
- ・被災数
- ・一般資産等被害

浸水情報項目と一緒に
表示させたい気象情報
を以下の4つから選択

- ・総雨量
- ・24時間最大降雨量
- ・1時間最大降雨量
- ・10分最大降雨量
- ・降雨日数



【全国 全市区町村】被害家屋棟数 + 1時間最大降雨量 | 全気象台

